

入札監理小委員会における審議の結果報告 中小企業大学校における企業向け研修に係る業務 及び施設の運営等業務

独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下「機構」という。）の中小企業大学校仙台校における企業向け研修に係る業務及び施設の運営等業務については、第 70 回官民競争入札等監理委員会（平成 23 年 1 月 31 日開催）の議を経て民間競争入札実施要項を策定し、2 月より入札手続を進めていたところ、3 月 11 日に発生した東日本大震災により、仙台校建物に甚大な被害を受けたため、入札手続を中止し、民間委託（平成 23 年 7 月～26 年 3 月）を延期していた。

8 月に入り研修の実施環境が整ったということで、改めて機構から提出された実施要項（案）（平成 24 年 4 月～26 年 3 月に期間変更）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. サービスの質（要求水準）（実施要項 3 頁）

【論点】

従来の実施状況に関する情報の開示（P. 32 以降）において、新たに平成 22 年度における実施状況を開示したことに伴い、その目標計画値等に合わせ要求水準値を上方に修正した。要求水準の設定に当たり、必要な検討がなされているか。

【対応】

平成 22 年度の目標計画値に対し、機構の実績値は受講企業数以外すべて同等又は上回っている。要求水準値は、機構の実績値よりも同等又は低い数値を設定していること、同様に民間委託をしている他校と比べても低い数値であることを踏まえ、震災の影響に留意しつつも、民間事業者の創意工夫を期待し上記水準とすることを確認。

以上

平成 23 年 9 月 5 日
独立行政法人中小企業基盤整備機構

中小企業大学校仙台校における民間競争入札による民間委託の実施について

1. これまでの経緯

平成 23 年 7 月から 4 校の中小企業大学校（仙台校、瀬戸校、関西校、広島校）の企業向け研修に係る業務及び施設の運営等業務について、民間競争入札による民間委託を実施することとし、官民競争入札等監理委員会の議を経て民間競争入札実施要項を策定した。

仙台校については、本年 2 月 10 日に入札公告、2 月 25 日に入札説明会を行ったが、3 月 11 日に発生した東日本大震災により、仙台校建物に甚大な被害を受け、本業務の実施が不可能な状態となった。

機構は、仙台校建物が 7 月までに復旧する見通しが立たないことから、経済産業省中小企業庁及び監理委員会事務局とも調整の上、入札手続きを中止し、実施要項に定めた業務の実施環境が整うまで、民間競争入札による民間委託を延期することとした（4 月 25 日に監理委員会へ報告（別添参照））。

2. 仙台校施設の復旧について

仙台校施設の復旧については、8 月 6 日までに、研修の再開に必要な箇所の復旧が完了した。

3. 研修の実施状況について

建物の被害状況から、23 年度の研修は、これまですべての研修（委託対象）を中止していたが、復旧作業の完了を受け、機構自ら研修を実施することとして、8 月 16 日より再開した。なお、施設の運営等業務については、実施可能な業務から外部委託を従前どおり活用し、機構自ら実施している。

4. 民間競争入札による民間委託の実施時期について

以上のとおり研修を実施できる状況となったが、入札に係るスケジュール及び十分な業務の引き継ぎ期間を確保することを考慮し、23 年度は外部委託を活用しつつ機構自ら実施することとして、24 年 4 月から民間競争入札による民間委託を実施することとした。

中小企業大学校仙台校における民間競争入札の延期について

平成 23 年 4 月 1 日
独立行政法人中小企業基盤整備機構

(1) 独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下「機構」という。）が設置する中小企業大学校における企業向け研修に係る業務及び施設の運営等業務について、公共サービス改革基本方針（平成 22 年 7 月 6 日改定）において、平成 21 年度事業より実施している旭川校及び直方校に加え、機構の第 2 期中期目標期間中に、その他の大学校 7 校（仙台校、三条校、東京校、瀬戸校、関西校、広島校、人吉校）への官民競争入札又は民間競争入札の導入を図ることとされた。

(2) 機構は、同基本方針に基づき、官民競争入札等監理委員会の了承を受け、本業務に係る措置に関する計画を策定し、平成 23 年度から民間競争入札による民間委託を実施することとした。

(3) 同基本方針及び同計画に従い、官民競争入札等監理委員会の議を経た上で、7 校のうち 4 校（仙台校、瀬戸校、関西校、広島校）についての民間競争入札実施要項を策定し、平成 23 年 7 月から民間委託を行うこととした。

なお、残る 3 校については、平成 23 年 10 月から民間委託を行うこととしている。

(4) 先行する 4 校の入札手続きについては、平成 23 年 2 月 10 日に入札公告、2 月 18 日から 2 月 25 日に入札説明会を行い、入札に関する質問書への回答を 3 月 14 日に行うこととしていた。

(5) ところが、3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震により、仙台校建物に甚大な被害を受け、本業務の実施が不可能な状態となった。

（仙台校建物の主な損害）

- ・正面の天吊ガラス 2 枚が破損した。
- ・ラウンジの天吊照明が変形し、落下する懸念がある。
- ・建物内部の複数箇所の天井板が落下した。
- ・建物外周の一部が 10cm ほど陥没した。
- ・その他外見上確認できない損害の有無や躯体の安全性の確認等の必要がある。

(6) 機構では、この事態を受け、仙台校について、入札に関する質問書への回答を当面延期するとともに、平成 23 年度からの民間競争入札の実施の可否について検討を行った結果、仙台校建物が平成 23 年 7 月までに復旧する見通しが立たないことから、経済産業省中小企業庁及び官民競争入札等監理委員会事務局とも調整の上、仙台校については入札手続きを中止し、実施要項に定めた業務の実施環境が整うまで、平成 23 年度からの民間委託を延期することとした。

以上